

種類別明細書（増加資産・全資産用）の記入例

令和6年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

所有者名

株式会社 ○○建設

枚のうち
枚目

行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額		耐 用 年 数	減 価 残 存 率	価 額		課 税 標 準 の 特 例		課 税 標 準 額	増 加 事 由	摘 要
					年 号	年	月	十 億	百 万			千	円	十 億	百 万			
01	2		溶接機		4	25	11		950,000	12	0.						1. 2 3. 4	R2.1000市より
02	6		パソコン		5	2	11		200,000	2	0.						1. 2 3. 4	中古
03	6		パッケージエアコン		5	2	11		280,000	6	0.						1. 2 3. 4	
04											0.						1. 2 3. 4	
05											0.						1. 2 3. 4	
06											0.						1. 2 3. 4	
07											0.						1. 2 3. 4	
08											0.						1. 2 3. 4	
09											0.						1. 2 3. 4	
10											0.						1. 2 3. 4	
11											0.						1. 2 3. 4	
12											0.						1. 2 3. 4	
13											0.						1. 2 3. 4	
14											0.						1. 2 3. 4	
15											0.						1. 2 3. 4	
16											0.						1. 2 3. 4	
17											0.						1. 2 3. 4	
18											0.						1. 2 3. 4	
19											0.						1. 2 3. 4	
20											0.						1. 2 3. 4	
小 計									1,430,000									

【資産の種類】
以下の数字で記入してください。
1=構築物(建物附属設備含む。)
2=機械及び装置
3=船舶
4=航空機
5=車両及び運搬具
6=工具、器具及び備品

【取得年月】
3=昭和
4=平成
5=令和
(例)令和2年9月の場合は「50209」となります。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【摘要】
課税標準の特例が摘要される資産、短縮耐用年数を摘要している資産、増加償却、陳腐化償却を行っている資産についてその旨を記入してください。資産の価格の決定について必要な事項がある場合や、資産が増加した事由について特記すべき事項がある場合は、その旨を記入してください。

注意 「取得年月の年号」の欄は、大正は2、昭和は3、平成は4、令和は5を記入してください。
注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受け入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。(又は1, 2, 3, 4のいずれかの番号を上書き入力してください。)